

② Parallel Database Management System: Kappa-P

M.Kawamura*, K.Naganuma, K.Yokota(ICOT,日本)

H.Sato(三菱電機, 日本)

発表要旨

並列推論マシンPIM上で動作する並列データベース管理システムKappa-Pについて、PIM/m上の蛋白質統合データベースを利用したデモンストレーションを交え講演をおこなった。このシステムは、データモデルとして非正規関係モデルを採用している。システム構成は、PIMを考慮しており、並列性を生かすために、さまざまな工夫を行っている。並列処理による効率化の実演として、水平分割（64分割、32分割、16分割）した蛋白質データベースに対し、幾つかの問合せをだし、並列効果を見せた。また、水平分割テーブルを使った場合、通信量が増加してしまうことがあるが、それを避けるためフィルタ付きレコード読みを導入している。この機能を用い実現された蛋白質統合データベースに対するモチーフ検索を実演し、その効果を見せた。

質疑応答

なし